

動労本部派のスト破りの実態

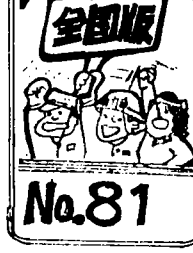
日刊 動労千葉

81.3.29 No. 81 全国版

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六・八〇〇 国鉄三二二七二〇七



スト3日目=34、ついに国労千葉地本の仲間も連帯して決起！スト破り列車は粉碎された。（佐倉支部発表）



三月決戦スト報告③

全国の動労組合員のみなさん！ 本紙全国版・No.79・八〇で報告した三月決戦ストライキこそ、動労結成三〇周年を迎えたいま、動労の闘う伝統を継承し、真に動労らしく闘う者こそ動労千葉千三百名組合員であることを満天下に明らかにしたといえます。今回は、この動労「本部」スト破り集団が行ったスト破りの悪業の数々の実態を怒りをこめて、二回にわけて報告いたします。

このように「本部」は、スト破りを画策した

スト破りその一（御用）「再建地本」デッチ上げ

スト破りその一 三月ジェット決戦ストライキが真近に迫った一月三〇日、スト破りの為のみに急拠デッチ上げ「再建千葉地本」を「結成」。しかしこの「再建地本」なるものの「結成理念」が邪悪なためにいまでは組織人員が八〇名を割ってしまい、「地本」の機能すらはたすことができず、もっぱらスト破り、動労千葉への敵対行動のみを生業としているのです。

助役機関士線見訓練に率先協力

スト破りその二 全国からスト破り要員として千葉に送り込まれた二七名の助役機関士・線見訓練を、「各職場への情報収集用（当直室据付）のカラーテレビ一台と軍手一〇足」「県警による警備の万全を期す」なる「要求の前進」をもって二月一九日、積極的に受け入れ協力したことであります。それも、動労千葉はもちろんのこと国労千葉地本も反対している最中にてです。

B変で千葉乗り入れを「ともちかけ」拒否

スト破りその三 もっとも許せないスト破りのハイライトともいえるべき悪業は、「動労の松崎」か「松崎の動労」かといわれたかの有名な「ゴルフの先駆者」松崎明東京地本委員長は、動労千葉の五日間ストと総武国電（首都圏を縦貫する千葉（三鷹間）をはじめとする全面ストライキ戦術に驚がくし、国労東京地本に対し「総武国電スト当日、

保護願提出、スト破り機関車をB変で回送

スト破りその四 五日間ストライキの全過程で「本部」派組合員に、国鉄当局へ「保護願」を提出させ、公安・職制の警護のうえで助役機関士とともに三重機関車を運転しスト破りを行ったのです。

そればかりではありません。動労千葉がジェット燃料輸送にかかわるすべての列車の指名ストを闘っている最中に、当局が四日から助役機関士を導入し強制的なスト破りを画策し、ジェット燃料輸送用機関車の回送を三日夜刻に計画したのであります。この機関車回送を佐倉「本部」派組合員は、B変仕業に応じてスト破りを積極的に行ったのであります。

Two copies of a '運賃変更' (fare change) form. The left one is dated 3/3 and the right one is dated 3/3. Both forms include fields for '注意事項その他通達事項' and '運賃変更' details.

3月3日（動労千葉は3/2~3/3スト決行中であつた）佐倉の「本部」派組合員がB変仕業でスト破り用燃料機関車を当局の要請通りに回送運転した事を示す運賃変更票。